

平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年8月8日

上場会社名 株式会社 前田製作所
 コード番号 6281 URL <http://www.maesei.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 財務部長
 四半期報告書提出予定日 平成23年8月8日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 土屋 俊一
 (氏名) 高木 文雄

TEL 026-292-2225

上場取引所 大

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	5,249	11.9	△68	—	△62	—	△76	—
23年3月期第1四半期	4,693	14.7	△259	—	△242	—	△265	—

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 △187百万円 (—%) 23年3月期第1四半期 △398百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	△4.77	—
23年3月期第1四半期	△16.51	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第1四半期	19,800	4,108	20.8
23年3月期	20,319	4,296	21.1

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 4,108百万円 23年3月期 4,296百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	11,500	11.3	△100	—	△110	—	△135	—	△8.40
通期	23,500	2.1	290	66.5	260	32.2	200	108.6	12.45

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期1Q	16,100,000 株	23年3月期	16,100,000 株
② 期末自己株式数	24年3月期1Q	34,721 株	23年3月期	34,721 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期1Q	16,065,279 株	23年3月期1Q	16,066,471 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「1. (3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(その他)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間における日本経済は、平成23年3月に発生した東日本大震災および原子力発電所事故の影響により、依然として厳しい状況にあるものの、サプライチェーンの立て直しが進んだ結果、生産活動の回復に伴い上向きの動きがみられました。しかし、電力供給の制約に加え、原材料価格高騰の懸念など先行き不透明な状況が続いております。

当社グループの主要顧客である建設業界は、震災復興予算執行による公共工事の絞り込みの影響を受け、低調に推移いたしました。

このような経営環境のもと、当社グループは中期3ヶ年経営計画の二年目である当第1四半期連結累計期間において、更なる利益体質改善を図るため「全ての事業、業務の効率化」、積極的な営業活動による「マーケットシェアの向上」に取り組んでまいりました。その結果、当第1四半期連結累計期間の連結売上高は、前年同期比11.9%増加の5,249百万円余(前年同期は4,693百万円余)、利益につきましては、連結営業損失68百万円余(前年同期は259百万円余の損失)、連結経常損失62百万円余(前年同期は242百万円余の損失)、連結四半期純損失76百万円余(前年同期は265百万円余の損失)となりました。

なお、当第1四半期連結累計期間のセグメント別売上高の概要は、次のとおりであります。

建設機械関連事業

建設機械関連事業の売上高は、前年同期比5.5%増加の3,577百万円余となりました。

建設機械関連商品は、建設機械の新車需要が伸長したことから、前年同期比6.4%増加の1,749百万円余となりましたが、民間設備工事が依然伸び悩み続けていることから、建設機械関連レンタルは703百万円余(前年同期は655百万円余)、建設機械関連サービスは1,124百万円余(前年同期は1,091百万円余)といずれも前年同期並みとなりました。

産業・鉄構機械等関連事業

産業・鉄構機械等関連事業の売上高は、前年同期比37.4%増加の1,301百万円余となりました。

産業機械関連製品は、前期落ち込んだ主力自社商品である「かにクレーン」の販売が前年同期比79.5%の増加となったことから、全体では前年同期比67.0%増加の526百万円余となりました。また、産業機械関連商品は前年同期比65.7%減少の64百万円余となりました。

鉄構機械関連製品においては、IT業界が引き続き回復基調にあり、IT関連製造装置の売上が大幅に増加したことから、前年同期比222.3%増加の512百万円余となりました。また、産業機械関連その他売上は、前年同期比30.5%減少の198百万円余となりました。

その他

その他の事業の売上高は、前年同期比4.3%増加の370百万円余となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産、負債及び純資産の状況)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は、前連結会計年度末に比べ228百万円余減少し9,492百万円余となりました。これは主に、現金及び預金が455百万円余、たな卸資産が409百万円余増加したものの、受取手形及び売掛金が1,063百万円余減少したことによるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ290百万円余減少し10,308百万円余となりました。これは主に、株価が下落したことにより投資有価証券が減少したことによるものであります。

これにより、総資産は、前連結会計年度末に比べ519百万円余減少し19,800百万円余となりました。

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は、前連結会計年度末に比べ262百万円余減少し11,966百万円余となりました。これは主に、短期借入金が191百万円余増加したものの、買掛金が518百万円余減少したことによるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ68百万円余減少し3,724百万円余となりました。これは主に、繰延税金負債の減少によるものであります。

これにより、負債合計は、前連結会計年度末に比べ331百万円余減少し15,691百万円余となりました。

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べ187百万円余減少し4,108百万円余となりました。これは、四半期純損失を計上したことにより利益剰余金が76百万円余減少したこと及びその他有価証券評価差額金が110百万円余減少したことによるものであります。

この結果、当第1四半期連結会計期間末の自己資本比率は20.8%(前連結会計年度末は21.1%)となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年3月期の業績予想につきましては、平成23年5月12日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

なお、業績予想を見直す必要が生じた場合は、速やかに開示いたします。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計処理の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表等

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,047,066	1,503,017
受取手形及び売掛金	5,741,156	4,677,582
たな卸資産	2,361,703	2,770,888
未収入金	619,679	577,745
その他	52,630	58,511
貸倒引当金	△101,164	△95,611
流動資産合計	9,721,072	9,492,133
固定資産		
有形固定資産		
貸与資産	7,996,004	8,165,665
減価償却累計額	△5,501,069	△5,693,940
貸与資産(純額)	2,494,935	2,471,725
建物及び構築物	7,671,742	7,674,922
減価償却累計額	△5,283,271	△5,329,263
建物及び構築物(純額)	2,388,471	2,345,659
機械装置及び運搬具	1,904,830	1,912,604
減価償却累計額	△1,599,017	△1,609,934
機械装置及び運搬具(純額)	305,812	302,670
土地	2,759,233	2,757,940
リース資産	720,397	729,794
減価償却累計額	△353,283	△386,912
リース資産(純額)	367,114	342,882
その他	628,670	630,063
減価償却累計額	△574,288	△578,492
その他(純額)	54,382	51,570
有形固定資産合計	8,369,951	8,272,447
無形固定資産		
借地権	41,148	41,148
ソフトウェア	65,361	57,906
その他	341	334
無形固定資産合計	106,851	99,389
投資その他の資産		
投資有価証券	1,907,848	1,726,799
その他	336,790	334,580
貸倒引当金	△122,869	△124,907
投資その他の資産合計	2,121,768	1,936,472
固定資産合計	10,598,571	10,308,309
資産合計	20,319,643	19,800,442

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	4,390,504	3,872,446
短期借入金	6,771,152	6,962,348
リース債務	137,115	137,081
未払法人税等	50,072	14,115
賞与引当金	189,528	125,874
災害損失引当金	60,938	39,112
その他	630,338	815,942
流動負債合計	12,229,649	11,966,921
固定負債		
リース債務	274,727	251,005
繰延税金負債	499,054	423,855
退職給付引当金	2,545,425	2,540,317
その他	474,625	509,727
固定負債合計	3,793,832	3,724,905
負債合計	16,023,482	15,691,827
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,160,000	3,160,000
資本剰余金	100,000	100,000
利益剰余金	314,339	237,664
自己株式	△10,912	△10,912
株主資本合計	3,563,427	3,486,751
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	732,733	621,863
その他の包括利益累計額合計	732,733	621,863
純資産合計	4,296,161	4,108,615
負債純資産合計	20,319,643	19,800,442

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	4,693,126	5,249,283
売上原価	3,996,108	4,367,969
売上総利益	697,018	881,314
販売費及び一般管理費	956,687	950,096
営業損失(△)	△259,669	△68,782
営業外収益		
受取利息	1,355	887
受取配当金	8,613	17,269
助成金収入	21,169	3,298
不動産賃貸料	1,747	2,309
その他	15,599	6,669
営業外収益合計	48,484	30,435
営業外費用		
支払利息	20,152	18,693
手形売却損	3,712	4,436
その他	7,906	785
営業外費用合計	31,770	23,914
経常損失(△)	△242,955	△62,261
特別損失		
固定資産除却損	1,791	592
減損損失	1,272	1,293
災害による損失	—	2,738
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	6,201	—
特別損失合計	9,264	4,624
税金等調整前四半期純損失(△)	△252,219	△66,886
法人税、住民税及び事業税	10,466	9,833
法人税等調整額	2,503	△44
法人税等合計	12,969	9,788
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△265,189	△76,675
四半期純損失(△)	△265,189	△76,675

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△265,189	△76,675
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△133,536	△110,870
その他の包括利益合計	△133,536	△110,870
四半期包括利益	△398,726	△187,545
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△398,726	△187,545
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

当第1四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)

該当事項はありません。

(4) セグメント情報

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連 結損益計 算書計上 額(注) 3
	建設機械 関連事業	産業・鉄 構機械等 関連事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	3,390,787	946,724	4,337,512	355,614	4,693,126	—	4,693,126
セグメント間の内部 売上高又は振替高	18,784	34,891	53,675	51,456	105,131	△105,131	—
計	3,409,572	981,615	4,391,188	407,070	4,798,258	△105,131	4,693,126
セグメント利益又は損 失(△)	△21,593	△103,852	△125,446	8,448	△116,997	△142,671	△259,669

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、自動車販売、車検・整備、シリンダー製造・販売、介護用品レンタル・販売事業等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額△142,671千円には、連結消去に伴う調整額11,036千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△153,708千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び試験研究費であります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他	全社・消去	合計
	建設機械 関連事業	産業・鉄構機械 等関連事業	計			
減損損失	—	—	—	—	1,272	1,272

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連 結損益計 算書計上 額(注) 3
	建設機械 関連事業	産業・鉄 構機械等 関連事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	3,577,510	1,301,006	4,878,516	370,766	5,249,283	—	5,249,283
セグメント間の内部 売上高又は振替高	16,198	52,886	69,084	67,653	136,737	△136,737	—
計	3,593,708	1,353,892	4,947,600	438,420	5,386,020	△136,737	5,249,283
セグメント利益又は損 失(△)	72,928	4,463	77,392	△19,015	58,377	△127,159	△68,782

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、自動車販売、車検・整備、シリンダー製造・販売、介護用品レンタル・販売事業等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額△127,159千円には、連結消去に伴う調整額23,838千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△150,998千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び試験研究費であります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他	全社・消去	合計
	建設機械 関連事業	産業・鉄構機械 等関連事業	計			
減損損失	—	—	—	—	1,293	1,293

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第1四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)

該当事項はありません。